

↓ 当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

新規受託項目

- [12471] TARC/新型コロナ重症化リスク

受託開始日

- 2021年7月5日(月)



TARC/新型コロナ重症化リスク

TARCは71個のアミノ酸により構成されるタンパク質で、リンパ球の一つであるTh2細胞を炎症部位に遊走させるケモカインの一種です。

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) で重症化する患者は、発症初期から血清中TARC濃度が低値を示すことから、COVID-19の重症化における早期予測マーカーであることが報告されています。

2021年6月11日より、血清中TARC濃度測定は、従来のアトピー性皮膚炎の重症度評価の補助に加え、COVID-19と診断された患者(呼吸不全管理を要する中等症以上の患者を除く。)の重症化リスクの判定補助目的としても検査実施料が適用されました。

検査要項

項目コード	12471
検査項目名	TARC/新型コロナ重症化リスク* ^{1,2}
検体量	血清 0.3mL [容器番号:01番]
保存方法	冷蔵
検査方法	CLEIA
基準値	95.1 pg/mL 以上 (SARS-CoV-2陽性患者の重症化リスクの判定補助におけるカットオフ値:95.0 pg/mL (成人) SARS-CoV-2陽性患者において、重症(呼吸不全を伴う中等症Ⅱ以上)化する患者のTARC濃度は、 発症初期からカットオフ値以下の値を示すことが確認されています。)
所要日数	2~3日
検査実施料	184点* ³ ([D015] 血漿蛋白免疫学的検査「18」TARC)
判断料	144点(免疫学的検査判断料)
報告下限	10.0 pg/mL 未満
報告上限	9,990,000 pg/mL 以上
報告桁数	小数1位、有効3桁
備考	*1: SARS-CoV-2感染(PCR陽性)および感染を強く疑う患者検体(PCR検査を保健所もしくはPCR検査所へ紹介する必要がある患者検体)は、カテゴリ-Bの三重梱包でご提出ください。三重梱包の資材は、貴院にてご用意ください。 *2: SARS-CoV-2陽性患者の重症化リスクの判定補助を目的としているため、重症化後には使用しないでください。なお、重症化する患者でもカットオフ値以下であったTARC濃度が病態経過に応じて上昇する症例があるため、SARS-CoV-2陽性患者の重症化リスクの判定補助には、他の関連検査および臨床症状なども含めて総合的に判断してください。 *3: COVID-19と診断された患者(呼吸不全管理を要する中等症以上の患者を除く。)の重症化リスクの判定補助を目的として、一連の治療につき1回を限度として算定できます。

(お知らせ)

[05007] TARC (アトピー性皮膚炎の重症度評価項目) につきましては、2021年7月5日(月) 受付日分より、報告下限および報告桁数を下記のとおり変更させていただきます。なお、その他検査要項に変更はございません。

変更内容	新	旧
報告下限	10.0 pg/mL 未満	100 pg/mL 未満
報告桁数	小数1位、有効3桁	整数、有効3桁

参考文献

Sugiyama M, et al. : Gene 766: 145145, 2021.